

令和4年度第2回成長戦略会議(書面開催)の結果について

令和4年度第2回成長戦略会議を書面にて開催したところ、結果は以下のとおりでした。

1 日 程

令和4年 12月9日(金)

2 議 題

① 令和5年度成長戦略アクションプラン施策(案)について

成長戦略会議の各プロジェクトチームで議論した「令和5年度アクションプラン施策(案)」【別添1】について、成長戦略会議委員にお示しし、ご意見をいただきました。なお、事務局からの回答については、委員全員が了承済みです。

委員意見	事務局回答
【中村委員】 ・ウェルビーイング戦略のKPIが不明確なので、「県民のウェルビーイング認知率を毎年〇ポイント以上上げる」もしくは「富山のウェルビーイングの具体事例を、毎月1組以上発信する」等を追記していただきたい。	・いただいたご意見については、アクションプランに反映いたします。
【中村委員】 ・ウェルビーイング令和5年度施策で、「①県民のウェルビーイング向上、多様性の促進」を、「①県民のウェルビーイングの認知とその向上、多様性の促進」としていただきたい。	・いただいたご意見については、アクションプランに反映いたします。

※ その他の委員からは特段の意見なし。

② 成長戦略の効果を高めるための新たなテーマ(案)について

成長戦略の効果と実効性をさらに高めていくために、事務局が成長戦略会議での議論を提案した「成長戦略の効果を高めるための新たなテーマ(案)」【別添2】について、委員にお示しし、ご意見をいただきました。

いただいたご意見を踏まえて、第3回成長戦略会議において同テーマの選定について議論いただきます。

<新たなテーマの追加等>

【中尾座長】

・成長戦略を「実践していく」ために、アクションプランの対象範囲がこれ以上拡がらない様に、成長戦略で解決することとしている「社会的課題」について議論することとして、課題を整理しておけばどうか。

【齊藤委員】

・農・林・水産業は富山県の財産であるが、衰退してきている。これら一次産業を守る戦略も成長戦略の1つとして加えてはどうか。

【齊藤委員】

・県民の健康を守ることは、正しくウェルビーイングである。富山県の製薬企業の発展は、県民のみならず日本国にとっても重要。同時に高齢者医療を効果的に行うことも重要で、その結果、健康寿命が延伸し、労働力の確保にも繋がる。

<事務局提示テーマへの意見等>

【土肥委員】

- ・人材育成について、関係人口を広げるためには、人材交流(コミュニケーション)に関する能力の向上やその能力が属人的にならないようにするためのデジタル技術との組み合わせなども必要だと感じる。
- ・AI が発達しても人にしかできない能力のひとつに「コミュニケーション能力」が挙げられており、富山県成長戦略カンファレンスなどを見てもファシリテーション力の重要度を感じている。そういった人と人との関係を繋ぐ潤滑材となるような人材の育成も重要だと感じた。IT 人材や起業家育成なども大切だが、こういった能力を持つ人材も富山に集まるようにしたい。

【中村委員】

・「デジタル」のテーマにおいて、現状、各分野(各部署)において単発的な HP 作成や発信が行われ、デジタルならではの連動性が無く、かつリンク切れや未更新が頻発している。せっかくデジタルに取り組むなら、各施策の連動性を高め一元管理していく運用を検討すべきと考える。

※ その他の委員からは特段の意見なし。